



あなたに魅せたい
伝統芸がある

古代いにしえから
現代いまへと……

能登上布会館



石川県 中能登町

井

中能登町の伝統織物
石川県指定無形文化財
の
と
じょうふ
能登上布

【能登上布の歴史】

今からおよそ二千年前に、崇神天皇の皇女が現在の中能登町能登部下に滞在した際この地に機織を教えたのが能登上布の始まりと伝えられています。
その後、江戸時代に近江（現在の滋賀県）から技術を導入して発展し、昭和初期には麻織物の全国一の生産高を誇りました。
昭和三十五年には石川県の無形文化財に指定されています。

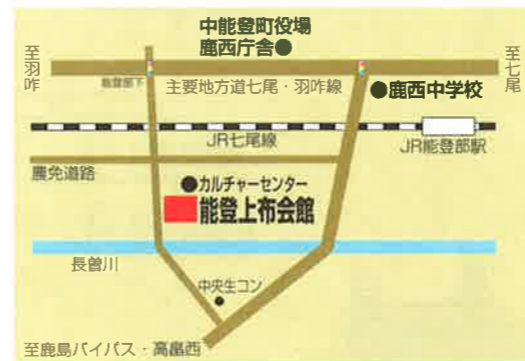
【能登上布の特徴】

能登上布は麻糸を用いた手織の織物で、麻独特の通気性の良さや軽さに加え、さらりとした肌触りがあります。
細やかな拵（かすり）模様の特徴で、拵の種類には亀甲（きっこう）、十字、蚊拵（かがすり）、井桁（いげた）などがあり、櫛押拵染（くしおしなつせん）や丸形拵染（まるがたなつせん）などの技法で染め分けた拵糸で、経緯（たてよこ）の柄を合わせながら織り出し、一幅（約三八〜四二cm）に六十から百二十もの拵が入り、拵が細くなるほど仕上がった製品は高価となります。

また、男物、女物の別によって拵技法や色を使い分けるのも特徴です。現在は能登上布会館と羽咋地方の織り元一軒で織られています。



- 能登有料道路柳田I.C→車で15分
- JR七尾線「能登部駅」下車徒歩10分



- ◆工程見学
- ◆機織体験等

■開館時間／4月～9月 午前9時30分から午後4時まで
10月～3月 午前9時30分から午後3時まで
■休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
年未年始

【問い合わせ先】
能登上布会館

〒929-1604 石川県鹿島郡中能登町能登部下134部1番地
TEL.0767-72-2233 FAX.0767-72-2385

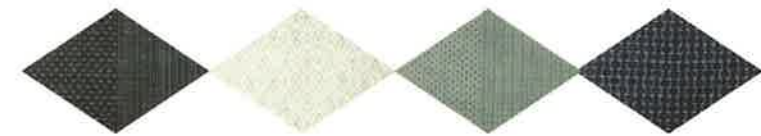
中能登町 企画課

〒929-1792 石川県鹿島郡中能登町末坂9部46番地
TEL.0767-74-2804 FAX.0767-74-1300



販売コーナー

巾着、財布など小物から反物、のれんまで種類豊富な品々の販売を致しております。値段もお手頃になっておりますので、お土産にどうぞ！



御押捺染 糸に柄となる染料をつける作業

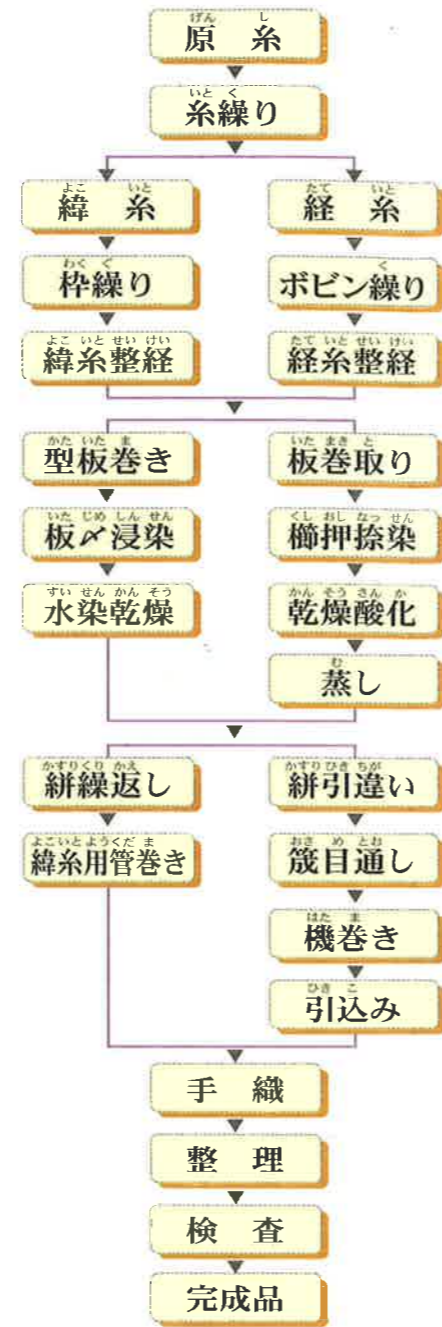


拵引き違い 経糸の拵の柄を合わせて糸でくくる作業



機巻き 経糸を張りながら柄を合わせ、巻きとる作業

製造工程



能登上布の製造工程は

原糸の糸練りから手織の仕上げまですべて

修練によって身につけた手技で進みます。

複雑な工程を経て作られた上布は、比類なき

麻の芸術品となります。



誇る

創る

織る

時代に心うるおす麻文化を

原料の麻という植物がかもす自然味、色・柄のしとやかな風合い――。

能登上布の持つ日本伝統の《和美》を生かして薄れゆくあの頃の想いを今一度、この時代にさわやかな衣文化の風をおくりたい・・・平成の織り人たちの夢です。

能登上布の伝統という名の息吹に触れてみませんか――機音がきくとあなたの心に夢を織ります。



上

布